

令和8年度 第2回 学校運営協議会 実施報告書

日時 令和8年7月14日(火)

場所 会議室

1 あいさつ

委員長より

- ・熱中症に注意。
- ・水難事故について(資料あり)
今の子はプールでは泳げるが、自然の川・水での経験が少ないのではないか。海と川の水難事故は非常に多い。膝ぐらいで危険。
- ・通学路の草について対応していただいた。
- ・学校と自治会で力を合わせ、大人は事故防止に目を光らせなければならない。

校長より

- ・保護者会懇談中。
- ・中体連に向け、どの部活も頑張っている。

2 協議事項

1)校長より

- ・校外学習について

【3年生】

予定金額内で行ける範囲と考えた時に、関東方面ではホテル・バス等の視点で難しくなっている。
今年度は防災学習、SDGsに力を入れた企業を見学し、文化・観光を関西方面で内容を充実させた。
生徒たちは、仲間とルール・時間を守ろうと頑張っていた。

【2年生】

社会見学は名古屋方面へ企業見学。持ち物でルールについて課題が残る生徒もいたが、ほとんどの生徒が時間を守り、班別行動も概ねできていた。

- ・校内の様子

授業も比較的落ち着いている。休み時間はにぎやかにやっている。

部活動1・2年生これから頑張ってもらいたいと思っている。

- ・来年度からの修学旅行の方面について

今後も関西、または広島方面へ考えたい

- ・不登校の課題

別室登校(教育支援センターけやき・さつき、校内きらめき教室)で過ごしている生徒も多く、学校と連携をしている。また、会えなくても家庭訪問して保護者と連絡を重ねているケースもある。

- ・交通指導について

1学期、交通事故があった。地域から交通マナーについては、たくさんの電話があり、その都度、指導している。保護者へも tetoru で周知や職員による下校指導も行っている。自転車も加害者になることがあることを 周知しており、交通指導は要継続である。

2)委員より

- ・昔は、終戦に合わせて登校日がり、平和学習が今よりもやっていたと思う。

修学旅行で広島を入れるのは、大賛成。昔、平田野中は行く先が沖縄の時があった。生徒たちは、ものすごく良い経験をさせていただき、考えた旅行になったと思う。

- ・平和学習でその地を訪れ、学ぶことは、深く学習できる良い機会である。

○生徒は比較的安定していると思うが、道徳はどのように授業をしているのか？

●道徳は「特別の教科」となっており、教科書を使用して行っている。成長を促すための記述式評価が導入されている。

・学び直しという言葉があるように、様々なきっかけ、場所で学ぶ場所はある。夜間中学の存在、通信制高校の増加。私立高校の無償化等、教育環境も変化している。

3)「ヘルメットをかぶろう運動」について（別紙あり）

この運動が始まり、25年目。

12月3日(木)AM 三重県自転車協同組合・PTA 安全部による自転車点検

PM 交通安全教室、標語募集の表彰式

3 教育支援課より

・こどもたちのことについて熟議していただき、感謝。多様な教育、こども、保護者に対応するのは、学校だけでなく、地域の皆様からの意見が大変貴重です。

・交通事故について。

・サル集団(10匹～20匹の群れ)の注意。農林水産課がパトロール。

4 その他

・今後の予定

・今後の主な行事

・tetoru 配信 登録のお願い

・補充学習 ボランティアのお願い